平成23年度
(平成22年度分)

事務事業評価票

C 定型・維持管理型

No.

1002001

I 事業の概要

通常評価

I-1 事業の概要

事務事業名	家庭ごみ定期収集		所管局部課等	環境政策局循環型社会推進部 まち美化推進課
	ホーム・シア・ア・レス		(連絡先)	213-4960
		http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000016745.html	(評価票作成者)	まち美化推進課長 鈴木隆志

22決算額 (千円)	23予算額 (千円)	今後の方向性 効率化等による 見直し	24予算額 (千円)	事務事業の内容
2,010,162	2,035,091		1,921,950	京都市内の一般家庭(約68万世帯)から排出される定期ごみ(週2回), 缶・びん・ペットボトル(週1回), 小型金属類(月1回), プラスチック製容器包装(週1回), 供物(8月17日)を収集している。
業務運営方法		委託(補助)先の名称, 委託(補助)の内容 (委託先) 阪神トラック(株)ほか10社 (内容) 定期ごみ, 缶・びん・ペットボトル, 小型金属類等の収集		
実施根拠 (法令, 条例, 規則, 要綱等)		廃棄物の処理及び清掃に関する法律, 京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例, 同規則		事務事業の性格 ■ 義務的的事业 □ 任意的的事业 会計区分 ■ 一般会計 □ 特別会計

I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H22年度決算	H23年度予算	H24年度予算
			①	事業費 (千円)	2,118,861	2,120,954	2,010,162
		役務費(通信運搬費)	1,151,788	1,089,614	972,507	877,236	788,986
		その他	219,889	224,682	171,733	191,846	176,358
	①'	委託料 収集運搬等	747,184	806,658	865,922	966,009	956,606
	②	委託料が事業費に占める割合(①'÷①) (%)	35.3%	38.0%	43.1%	47.5%	49.8%
	③	人件費(24年度は見込) (千円)	6,510,219	6,069,573	5,957,402	5,354,404	5,329,806
		職員(課長級) (人)	17.13	17.28	17.53	17.53	17.53
		職員(課長補佐級, 係長級) (人)	35.31	35.04	36.84	36.84	36.84
		職員(係員) (人)	699.52	654.16	653.95	579.95	579.95
		嘱託職員等人件費 (千円)	19,938	20,796	21,084	24,598	24,598
	④	年間経費(①+③) (千円)	8,629,080	8,190,527	7,967,564	7,389,495	7,251,756
	⑤	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	2,147	13,425	11,920	16,291	19,484
		国庫・府支出金 (千円)					
		受益者負担分(使用料, 手数料等) (千円)	956	972	1,380	967	4,829
		その他(基金繰入金等) (千円)	1,191	12,453	10,540	15,324	14,655
	⑥	京都市年間負担経費(④-⑤) (千円)	8,626,933	8,177,102	7,955,644	7,373,204	7,232,272
	⑦	受益者負担率(受益者負担分÷④) (%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%

平成23年度
(平成22年度分)

II 評価結果

事業名 家庭ごみ定期収集

II-2 業績評価 (II-1 市民と行政の役割分担評価は「通常評価」のため省略)

A 効率性	No.	区 分	単位	H20年度	H21年度	H22年度
	①	世帯数	世帯	671,261	676,061	682,366
	②	年間経費 (事業費及び人件費の合計額)	千円	8,629,080	8,190,527	7,967,564
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	12,855	12,115	11,676
	④	単位当たり経費変動率			-5.8%	-3.6%
分 析	(コスト変動の理由等)			評価	良くなった	良くなった
	平成21年度と比べ、平成22年度の経費が減少したため効率性が良くなった。 委託化の推進により、人件費の節減を図ったため、単位あたりの経費が改善された。					
B 市民満足度	<調査の有無>		<調査方法>		<調査時期>	
	☒ 有 ☐ 無 ☐ 該当しない (調査結果、現状分析等) 「ごみ収集作業は、ごみの散乱などもなく、きれいに収集ができていますか」の質問に対して、「できている」、「おおむねできている」との回答が約96%あるなど、収集業務に対する市民の満足度は高い。		まち美化事務所の職員が、調査票を直営収集、委託収集、各々の収集区域ごとに無作為に配付し、回収は郵送により実施		平成23年8月上旬～9月9日	
C 環境保全及び環境負荷軽減の要素	☒ 環境 ☐ 関連 ☐ 一般	<現状分析、今後の方針等> 環境保全事業そのものであり、今後も継続していく。				
平成23年度の実施状況	市民から排出される燃やすごみ (週2回)、缶・びん・ペットボトル (週1回)、プラスチック製容器包装 (週1回)、小型金属類・スプレー缶 (月1回) の収集を行っている。 また、「京都市ごみ収集業務改善実施計画」に基づき、以下も実施した。 ・新規委託10台を導入 (4月に4台、10月に6台) ・10月にまち美化事務所を10箇所から7箇所に統廃合 ・京都市のごみ収集業務に関するアンケート調査を実施 (8～9月)					

III 今後の方向性

<p>効率化等による見直し</p>	<p>(今後の方向性の理由及び具体的な内容)</p> <p>「京都市ごみ収集業務改善実施計画」に基づく民間委託化の推進や既存委託業者の委託料の低減などにより効率化を図る。</p>
-------------------	---